

明日に向かって

ともに創る

97

大船渡市長 戸田公明

マイナンバーカードで

便利な社会を創ろう！

3月1日から、マイナンバーカードを使用することにより、大船渡市役所が発行する次の証明書が、コンビニエンスストアで取得できるようになり、利便性が格段に向上します。

- ①住民票の写し
- ②住民票記載事項証明書
- ③印鑑登録証明書
- ④所得証明書
- ⑤所得課税証明書
- ⑥戸籍の附票の写し
- ⑦戸籍全部事項証明書（謄本）
- ⑧戸籍個人事項証明書（謄本）

これ以外にも、来年3月からは、マイナンバーカードが健康保険証として利用できる予定であり、次のような利点があります。

①就職・転職・引越しの際、保険証の切り替えを待

たずにマイナンバーカードでの受診が可能

- ②受診時に、高齢受給者証や高額療養費の限度額認定証の持参が不要

- ③医療事務的にもスピーディな医療保険の資格確認や、事務コスト減など効果大
- さらに、市役所窓口における各種申請では、数種類の申請の場合、現在は各申請用紙に氏名・年齢・性別・住所・電話番号などを手書きしなくてはならない煩雑さがありません。

近い将来マイナンバーカードによる各種申請用紙自動記載機が導入されれば、一層利便性が向上し、窓口業務も簡素化されます。

また、銀行口座開設・保険の新規加入などの際に、マイナンバーカードによる本人確認が求められる時がやってくる。

ます。

今、大船渡市役所は、約400人の職員により運営されています。

復興期間中は、各地の自治体から職員の派遣を受けつつ、膨大な復興事業を実施してきましたが、事業終了後は、職員派遣も終了します。

今後、少子化に伴う人口減により、市役所の採用人数の減少が予想され、年々より少ない職員で市民・福祉サービスを維持し続けなければなりません。

そのため、市役所では今年から行政事務のOA化を一層推進するため、RPA（パソコンを使った事務作業の自動化）・AI（人工知能）などを導入してまいります。

マイナンバーカードの利用も、それに大きく関係します。多くの皆さんがマイナンバーカードを取得・利用していただくことにより、市役所業務がより少子高齢化時代に対応したものになります。

どうか、多くの皆さんが、来年の3月までにマイナンバーカードをぜひ取得されま

NHK-BSプレミアム「にっぽん縦断こころ旅」 こころ旅 市内の「忘れられない場所・風景」を募集します

NHK-BSプレミアムで放送予定の「にっぽん縦断こころ旅(2020春の旅)」は、3月30日に三重県をスタートし、福島、宮城、岩手、青森などを通り、夏の北海道を目指します。

旅のルートは、皆さんからのお手紙で決定しますので、大船渡市内の「忘れられない場所・風景」をぜひ応募ください。

▷岩手県の放送予定日

- ・6月8日(月)～12日(金)
- ・6月15日(月)～19日(金)

▷応募内容＝住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所、風景にまつわるエピソードを記載ください。

▷応募方法

番組ホームページ、郵送、ファクスで応募ください。

▷応募期限

4月20日(月)必着

▷応募先

- ・ホームページ
<http://nhk.jp/kokorotabi/>
- ・郵送＝〒150-8001NHK「こころ旅」係
- ・ファクス＝03-3465-1327

▷問い合わせ先

NHKふれあいセンター（☎0570-066-066または050-3786-5000）

